

I. 平成24年度 財団法人山形市体育協会事業報告書

平成20年に策定した新体育協会が掲げる基本方針のもとで「明るく健康で活力ある生涯スポーツ社会の実現」に向けて各種事業を展開した。

各種事業の実施にあたっては、山形市・山形県との委託契約に基づいて適切な執行に努めるとともに、企画立案の時点から、協会として特色ある事業を実施、運営できるよう特に留意した。

また、平成24年度は「財団法人化10周年記念式典」を開催するとともに、公益財団法人移行に向けた組織機構の見直し、「山形県体育館・山形県武道館」、「山形県あかねヶ丘陸上競技場」の指定管理者への応募など、新たな法人経営等の課題に取り組んだところである。

1. 組織体制

・会長 早坂 孝

副会長 2名・専務理事 1名（理事 19名）

評議員 55名・監事 2名

・事務局

専務理事 長谷川 博 明

常務理事兼事務局長 1名

事務局職員 33名（プロパー職員15名・嘱託職員18名）

※平成25年3月末時点

2. 山形市との契約事項

・地域スポーツ振興事業業務

・山形市総合スポーツセンター等の指定管理業務

・市立第一小学校屋内プール監視等業務

3. 山形県との契約事項

・山形県体育館及び山形県武道館の指定管理業務

1. 生涯・地域スポーツの振興

「地域のスポーツ振興」、「地域の活性化」を目的に、スポーツや健康づくりに関する組織・団体と連携強化を図りながら、市内各地区におけるスポーツ・レクリエーション活動への支援を実施した。

また、既存する総合型地域スポーツクラブへの支援活動を行った。

(1) 総合型地域スポーツクラブへの支援

- ① 設立を検討している1地区と1団体に対する相談・資料提供等を行うとともに、全地区を対象とした研修会を山形市と共催し開催した。あわせて、設立検討地区及び周辺地区の関係者を対象に、事例等を報告する情報交換会を行った。

○平成24年度 山形市総合型地域スポーツクラブ創設研修会

- ・期 日：平成25年3月10日（日）
- ・場 所：山形市スポーツ会館
- ・講 師：樋口 重明氏（長岡京市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長）ほか1名
- ・参加者：53名

○出羽地区等情報交換会

- ・期 日：平成25年3月10日（日）
- ・場 所：出羽コミュニティーセンター
- ・講 師：樋口 重明氏（長岡京市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長）ほか1名
- ・参加者：20名

- ② 「総合型地域スポーツクラブ ほなみふれあいスポーツクラブ」の事業に対して講師派遣を行うとともに、市内の総合型地域スポーツクラブのPRを「山形市民スポーツフェスタ」で行った。

○フラフィットネス教室への講師派遣

- ・期 日：平成25年1月15日（火）～3月19日（火） 計9回
- ・場 所：金井交流センター
- ・参加者：延べ165名

- ③ スポーツを通じた地域活性化を目的とした「地域元気アップ事業」として、共催依頼のあった下記の事業に対して支援を行った。

○第18回ダイワハウス全国少年少女野球教室

- ・期 日：平成24年5月13日（日）
- ・場 所：山形市野球場
- ・講 師：杉山 賢人氏（プロ野球OB会所属）ほか3名
- ・参加者：226名

(2) 健康づくりの推進

- ① 健康づくり推進事業の開催

市民の健康づくりを目的としたスポーツ教室や、高齢者・障がい者を対象とした教室 8種目9教室を延べ80回開催し、500名の募集定員に対して、参加者397名（延べ参加者数：1,388名）を得て実施した。

資料1：平成24年度スポーツ教室実施状況 (21ページ)

② スポーツイベント等への支援

「やる・見る・支える」ことで、市民一人ひとりがスポーツに携わることを目的に、山形市や実行委員会等が実施する各種大会等に対する支援等を行った。

○山形市民スポーツフェスタ（今年度より主催事業）

- ・期 日：平成24年10月7日（日）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・参加者：5,055名（前年度比 355名増）

【体育協会プログラム】

ア. スポーツゲームズ in 山形チャレンジスポーツラリー

内 容：バスケットボール・バレーボール・バドミントン

参加者：110名

イ. スポーツゲームズ in MIPコーディー

参加者：168名

ウ. スポーツ体験

- ・フラガールのフラダンス体験（参加者：55名）
- ・乗馬体験（参加者：240名）※山形市馬術連盟協力
- ・ビームライフル射撃体験（参加者：567名）

※山形市ライフル協会協力

・モンテディオ山形サッカー教室（参加者：120名）

エ. 医科学相談・トレーニングルーム無料開放（参加者：39名）

オ. プールで遊ぼう（プール無料開放）（参加者：176名）

○山形市民リレーマラソン大会（今年度より主催事業）

- ・期 日：平成24年10月21日（日）
- ・場 所：山形市 西公園
- ・参加者：469名（大人：355名・子ども：114名）
- ・ゲストランナー：熊坂 香織 氏・田中 幸 氏

（県スポーツ振興21世紀協会）

○第32回師走ロードレース大会

- ・期 日：平成24年12月1日（土）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・参加者：333名

○平成24年度山形市少年スキージャンプ教室

- ・期 日：平成25年1月12日～2月10日 毎週土曜日 5回
- ・場 所：山形市少年自然の家
- ・参加者：延べ171名

○F I S女子ワールドカップスキー女子ジャンプ大会

- ・期 日：平成25年2月10日（土）～11日（日）
- ・場 所：山形市蔵王ジャンプ台

○市民登山

- ・期 日：平成24年7月29日（日）
- ・場 所：月山
- ・参加者：85名

(3) 学校・公民館等のスポーツ活動支援

地域や小学校放課後活動や地域行事などに対する指導者派遣について、要請のあった24件について、当協会職員を派遣した。特に、幼稚園・保育園からの依頼による基礎体力向上プログラムの充実に取り組んだところである。

あわせて、地域活動に対するスポーツ用具の貸出（91件）を引き続き実施した。

資料2：平成24年度 学校・公民館等のスポーツ活動支援状況

（22ページ）

(4) レクリエーション活動の普及

レクリエーション活動の普及と活性化を目的に、一般市民も参加できる「第30回山形市レクリエーション大会」を、山形市・山形市レクリエーション協会などの関係機関とともに開催した。

- ・期 日：平成24年5月27日（日）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンターほか
- ・種 目：グラウンドゴルフ・ペタンク・リングカントリー等 合計13種目
- ・参加者：740名

(5) スポーツ少年団事業への支援

子どもの健全育成を目的に、地域におけるスポーツ少年団の主旨と意義を尊重しながら、スポーツ少年団の育成・普及と指導者育成に関する事業を実施した。

① 第27回山形市スポーツ少年団総合大会の開催

霞城ライオンズクラブから表彰関係物品の支援を受けた。

○夏季大会

- ・期 日：平成24年8月4日（土）～5日（日）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター他
- ・種 目：サッカー、バレーボール、軟式野球、バスケットボール、剣道、柔道、空手道 合計7種目
- ・参加者：2,206名

○冬季大会

- ・期 日：平成25年2月23日（土）
- ・場 所：山形市蔵王温泉スキー場
- ・種 目：スキー
- ・参加者：40名

② スポーツ少年団体力測定

○第1回（春）

- ・期 日：平成24年5月14日（土）
- ・場 所：山形市江南体育館
- ・参加者：20名（2団）

○第2回（秋）

- ・期 日：平成24年12月15日（土）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・参加者：128名（6団）

③ スポーツ少年団指導者連絡協議会

○第1回

- ・期 日：平成24年7月9日（土）
- ・場 所：山形市スポーツ会館
- ・内 容：子どもの能力向上のために
- ・講 師：池田 めぐみ 氏（公益財団法人山形県体育協会スポーツ指導員）
- ・参加者：52名

○第2回

- ・期 日：平成25年2月2日（土）
- ・場 所：山形市スポーツ会館
- ・内 容：少年団活動の活性化について
- ・講 師：村田 久忠 氏（山形県スポーツ少年団 本部長）
- ・参加者：53名

④ その他の事業

a. 山形市スポーツ少年団奨励事業

全国大会に出場する団体に対して激励金を交付した。

7団体（柔道、卓球、ソフトテニス、剣道、水球、バスケットボール、ボクシング）×@20,000円=140,000円

b. 市スポーツ少年団ボランティア活動

霞城ライオンズクラブと協働し、スポーツ少年団のボランティア活動として、平成24年9月29日（土）に、馬見ヶ崎川河川敷の清掃活動を351名（57団）の参加者を得て実施した。

(6) スポーツ指導者バンク制度の推進

公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダーの資格取得者の登録を促しながら、制度の充実と活用に努めた。

○財団法人山形市体育協会指導者バンク登録者数 172名

※平成25年3月31日現在

○指導者活用の推進

財団法人山形市体育協会ホームページにて紹介

(7) スポーツ医科学相談の実施

健康づくり・体力づくりを推進するために、山形市総合スポーツセンターにおいて体力測定結果に基づく医科学相談事業を実施した。

- ・開催回数：24回（第2，第4木曜日）
- ・カウンセラー：理学療法士，作業療法士
- ・相談者数：88名

2. 山形市体育協会スポーツクラブの運営

当協会が運営主体となった「総合型地域スポーツクラブ 山形市体育協会スポーツクラブ」の活動を、内容の充実を図りながら推進した。

○会員数：559名（男子：167名・女子：392名）

○達成率：86.0%（会員目標：650名）

資料3：平成24年度 山形市体育協会スポーツクラブ事業実施状況

(23ページ)

3. 競技力向上事業

競技スポーツ振興のため、育成強化費の交付や指導力及び競技力向上のための研修会等を開催するとともに、関係団体と連携した強化事業を実施した。

(1) スポーツクリニックの開催

ア. バスケットボール

- ・期 日：平成24年8月7日（日）
- ・場 所：山形中央高校体育館
- ・講 師：東海大学バスケットボール部監督・コーチ・選手 11名
- ・参加者：60名

イ. ラクビーフットボール

- ・期 日：平成24年5月12日（土）～13日（日）
- ・場 所：山形一中南側グラウンド
- ・講 師：横山 伸一 氏・横山 健一 氏（リコー所属：7人制日本代表）
- ・参加者：110名

ウ. トランポリン

- ・期 日：平成24年10月27日（土）
- ・場 所：山形県体育館
- ・講 師：飯塚 馨 氏（福島県トランポリン協会理事長）
- ・参加者：50名

(2) 情報・医・科学マルチサポートへの支援

山形市体育・スポーツ総合推進本部の事業と連携しながら、下記の団体に対する強化プログラムを実施した。

- ・山形市駅伝チーム，山形商業高校女子バスケットボール部，山形市水球チーム
- ・内 容：「障害指導」，「栄養指導」，「トレーニング指導」等

(3) スポーツ指導者の資質向上

① 財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会（兼スポーツ少年団認定員講習会）

- ・期 日：平成24年11月23日（金）～24日（土）
- ・場 所：山形市スポーツ会館，山形市江南体育館
- ・講 師：長井健二氏（山形大学地域教育文化学部教授）他11名
- ・参加者：92名（うちスポーツ少年団認定員講習会参加者 71名）

② スポーツ懇談会

- ・期 日：平成24年10月28日（日）
- ・場 所：山形グランドホテルほか
- ・講 師：小原日登美（ロンドンオリンピック 女子レスリングフリースタイル48kg 金メダリスト）・康司夫妻
- ・演 題：「ロンドンオリンピック2012金メダルへの道のり」
- ・参加者：328名

③ 救命救急セミナーの開催

スポーツ指導者及び職員，施設関係者を対象とした「救急救命セミナー」を，平成24年12月16日（土）に開催し，日本赤十字救急法指導員の資格を21名が取得した。

(4) アスリート育成事業

○キッズファーストチャレンジ（知的能力開発プログラムの講習）

- ・期 日：平成24年12月9日（日）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・講 師：勝田隆氏（筑波大学客員教授）他6名
- ・参加者：82名

(5) ジュニア層を対象としたスポーツ教室の開催

競技の底辺拡大を目的に、小学生を対象としたスポーツ教室を、3コース10教室 延べ47回開催し、360名の募集定員に対して、参加者446名（延べ参加者数：1,814名）を得て実施した。

また、保護者に対して、専門家による普段の生活からのサポートの重要性等に関する講習を行った。（延べ8回開催。延べ参加者：218名）

資料4：ジュニアスポーツ普及活動実施状況 (24ページ)

(6) 第67回国民体育大会・第12回全国障害者スポーツ大会壮行激励会

- ・期 日：平成24年9月18日（火）
- ・場 所：山形市スポーツ会館
- ・参加者：167名

(7) スポーツ顕彰事業

当協会表彰規程に基づき、顕彰を行った。

○平成24年度受賞者に対する表彰式

- ・期 日：平成25年5月22日（水）
- ・場 所：山形市スポーツ会館

①功労賞 2名

②敢闘賞 個人506名

(小学生335名, 中学校142名, 高校2名, 一般27名)

団体43団体

③特別賞 1名

(8) 山形県（山形市）地方青少年錬成大会の開催

財団法人日本武道館との共催で、中央講師を迎えた下記のなぎなた錬成大会を開催した。

・期 日：平成24年7月16日（土）～17日（日）

・場 所：山形県体育館

・指導者：木村恭子教士（財団法人全日本なぎなた連盟）

笠松松美教士（財団法人全日本なぎなた連盟）ほか地元講師2名

・参加者：139名（小・中・高校生）

(9) その他

① 育成強化費の交付

52競技団体×@20,000円=1,040,000円

※賛助会員の紹介団体に対して、10%の還元金制度あり。

(交付金額 1,054,500円)

② 山形県スポーツタレント発掘事業への協力

ア. 第4期生体力測定会の実施

・期 日：平成24年9月10日(月)・24日(月)

・場 所：山形市総合スポーツセンター

・参加者：9名

イ. 平成24年度山形県スポーツタレント発掘事業測定会

・期 日：平成24年10月28日(日)

・場 所：山形県体育館

・参加者：172名

4. 情報提供事業

(1) 機関誌「躍動」の発行

・年1回発行

・発行部数：3,000部

(2) 広報誌「エンジョイスports」

・月1回定期発行

・発行部数：3,000部

(3) ホームページの充実と活用

ホームページに、施設やスポーツ教室の募集案内、年間行事予定等を掲載するとともに、「トピックス」のコーナーを随時更新し、情報提供を行った。

(4) 施設予約システムの活用

「やまがたe申請」システムを引き続き利用し、施設の空満情報等の提供を行った。

(5) 「広報やまがた」の活用

「広報やまがた」(毎月15日号)を活用し、スポーツ教室の参加者募集並びに施設利用に関する案内を行った。

(6) 10周年記念誌の発刊

財団法人化10周年を記念し、加盟団体や地域団体等から執筆をいただき、記念誌を3,000部発刊した。

(7) その他

スポーツ少年団だより(年1回)の発行を支援するとともに、スポーツに関する資料収集と提供を実施した。

5. スポーツ施設等の管理・運営に関する事業

(1) 指定管理者として、山形市スポーツ施設及び山形県体育館・山形県武道館の管理運営を適正に実施した。また、その他の委託契約に基づく各施設の管理運営についても、同様に実施したところである。

なお、山形市陸上競技場については改修工事のため。山形市立第一小学校屋内プールについては、プールの管理運営に関する警察庁からの通達により、両施設とも平成25年3月31日付をもって管理運営業務を終了した。

①山形市との契約に基づく施設

名 称	位 置	施 設 概 要
山形市スポーツ会館	山形市長苗代61番地	大会議室，会議室， 小会議室，洋会議室
山形市立第一小学校 屋内プール	山形市本町 一丁目5番24号	25Mプール

②指定管理施設

名 称	位 置	施 設 概 要
山形市総合スポーツセンター	山形市落合町1番地	第一体育館 (フロア面積 2,200 m ²) 第二体育館 (フロア面積 979 m ²) 武道場 (柔道場・剣道場) 弓道場 合宿所 (宿泊定員 120 名) 体力測定室 トレーニングルーム 軽運動場 会議室 (6 室) 屋内プール (25Mプール) 屋外プール (50Mプール・流水プー ル・幼児プール) スケート場 (1 周 400M) テニスコート (16 面) 多用途広場 (面積 30,000 m ²)

山形市南部体育館	山形市小荷駄町7番110号	フロア面積 949 m ²
山形市江南体育館	山形市江南一丁目1番27号	フロア面積 980 m ²
山形市福祉体育館	山形市小白川町二丁目3番33号	フロア面積 884 m ²
山形市みなみ市民プール	山形市南一番町8番5号	50Mプール 徒渉プール
山形市北市民プール	山形市桜町三丁目10番1号	25Mプール 徒渉プール
山形市流通センター野球場	山形市流通センター二丁目1	敷地面積 11,209.71 m ² 軟式野球1面
山形市ソフトボール場	山形市霞城町(霞城公園内)	敷地面積 8,214 m ² ソフトボール2面
山形市西部運動広場	山形市大字沼木字新田948	敷地面積 13,772 m ² 軟式野球1面又はソフトボール2面
山形市立谷川運動広場	山形市立谷川二丁目959	敷地面積 11,260 m ² 軟式野球1面
山形市鑄物町運動広場	山形市鑄物町24	敷地面積 11,224.25 m ² 軟式野球1面
山形市陸上競技場	山形市薬師町二丁目22-72	敷地面積 24,845 m ² 1周400M6コース サッカー1面(芝生)
山形市流通センター庭球場	山形市流通センター四丁目2	敷地面積 1,852.50 m ² クレーコート2面
山形市西部庭球場	山形市大字沼木字新田948	敷地面積 1,500 m ² 全天候2面
山形市鑄物町庭球場	山形市鑄物町24	敷地面積 1,520 m ² クレーコート2面
山形市弓道場	山形市霞城町(霞城公園内)	6人~10人立(28M)
山形県体育館・山形県武道館	山形市霞城町1-2	主競技場 (フロア面積 1,890 m ²) 小競技場 (フロア面積 864 m ²)

		武道館（柔道場・剣道場） 合宿所（宿泊定員 60名）
--	--	-------------------------------

③使用料徴収業務施設

名 称	位 置	施 設 概 要
沼の辺体育館	山形市沼の辺町4番33号	フロア面積 1,572.51 m ²
山形市野球場	山形市霞城町（霞城公園内）	敷地面積 20,000 m ² 1面 (センター122m, 両翼99m)

(2) 管理運営等の実施状況

① 山形市

ア. スポーツセンター等の設置理念である市民の健康増進，スポーツ及びレクリエーションの推進を目指し，適切な管理運営を行った。

- ・ 利用者を中心とした公正公平な施設開放と管理運営
- ・ 経済性，効率性に立つ健全な施設管理
→特に，省エネルギーに重点を置きながら，設備機器の更新，光熱水費の縮減に向けた取り組みを行った。

イ. 市民サービスの向上に向けた具体的な取組

- ・ 南部，江南，福祉の各体育館の休場日については，これまでと同様日曜日はすべて開場日に変更した。（これによる開館日の増加：10日）
- ・ 山形市総合スポーツセンター屋内プールの平日開場時間を午前10時30分からに変更し，冬期間の休場期間を年末年始のみに短縮した。
- ・ スポーツセンター体力測定機器の更新

② 山形県

ア. 施設の設置理念である体育の振興を図り，県民の心身の健全な発達に寄与することを旨として，適切な管理運営を行った。

- ・ 利用者を中心とした公正公平な施設開放と管理運営
- ・ 経済性，効率性に立つ健全な施設管理

イ. サービスの向上に向けた具体的な取組として，

- ・ 前年度と同様，日曜日の夜間開放及び窓口での現金收受。
- ・ 危険個所の自主改善
- ・ 利用者からの要望の多かった用具等の補充

(3) 施設利用の目標値と現況（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

① 山形市との契約に基づく施設

ア. 山形市スポーツ会館

- ・大会議室 5, 127名 (85回)
- ・会議室 2, 175名 (107回)
- ・小会議室 1, 415名 (109回)

合 計 8, 717名 (301回)

イ. 山形市立第一小学校屋内プール

- ・利用者数 18, 009名 (前年度比 1, 521名減)

②指定管理者施設

ア. 山形市指定管理施設の利用状況

施 設 名	利用者数 (人)	利用料金 (円)
	目標値 (人)	
総合スポーツセンター	515, 543	61, 258, 270
	501, 110	
南部体育館	36, 600	4, 579, 480
	28, 800	
江南体育館	18, 776	3, 077, 940
	23, 400	
福祉体育館	23, 384	2, 942, 900
	22, 400	
北市民プール	7, 057	964, 050
	6, 000	
みなみ市民プール	15, 189	2, 027, 300
	12, 000	
山形市流通センター 野球場	10, 847	1, 062, 300
	8, 550	
山形市ソフトボール場	9, 304	332, 200
	11, 260	
山形市西部運動広場	4, 828	102, 800
	6, 090	
山形市鑄物町運動広場	5, 120	197, 200
	5, 750	
山形市立谷川運動広場	4, 297	140, 200
	4, 350	

山形市陸上競技場	13,466	1,287,150
	20,100	
山形市流通センター 庭球場	3,262	253,450
	1,430	
山形市西部庭球場	2,633	122,800
	2,700	
山形市鑄物町庭球場	1,655	81,300
	2,700	
山形市弓道場	7,647	1,629,250
	8,200	
合 計	679,608	80,058,590
	664,840	
達 成 率	102.2%	

イ. 山形県指定管理施設の利用状況

施 設 名	利用者数 (人)	利用料金 (円)
	前年度利用者数 (人)	
体育館 (会議室含む。)	103,835	12,249,200
	89,242	
武道館	18,250	1,471,430
	13,737	
合宿所	867	597,630
	629	
合 計	122,952	14,318,260
	103,244	
前年度比	119.1%	

① 使用料徴収業務施設

山形市より使用料徴収業務を受けた施設の利用状況。

施 設 名	利用者数 (人)	使用料 (円)
	目 標 値	
沼の辺体育館	15,212	2,475,730
	14,800	
山形市野球場	15,641	1,758,750
	14,050	
達 成 率	106.9%	

資料５：平成２４年度山形市体育協会指定管理施設及び受託施設 施設利用者数・使用料比較表（山形市施設）（２５ページ）

資料６：平成２４年度山形県体育館施設利用者数比較表（２６ページ）

（４）施設設備維持管理状況

施設設備の維持管理については、安全性、快適性及び清潔性を保持するとともに、省エネルギー等経費節減に努め、また必要な以下の修繕を実施した。

①修繕額が５０万円以上のもの

ア．スポーツセンター

- ・テニスコート防護マット補修(1,299,900)
- ・自動給水ポンプユニット交換(577,000)
- ・トレーニングルームLED照明交換(698,250)
- ・スケート場リンク床下地漏水対策(798,000)
- ・移動式バスケットゴール修繕(722,557)
- ・スケート場冷凍機ブライン漏れ修繕(822,000)
- ・ボイラー樹脂交換(661,500)
- ・屋内プール送風機修繕(866,250)

②省エネルギー関係対策

スポーツセンターテニスコートの一部照明を省エネルギータイプに変更するとともに、誘導灯などの照明設備をLEDに順次交換するなど、消費電力の削減に向けた取組を行った。

③ 山形市が行った工事（施設休場が伴うもの）

- ・江南体育館天井改修工事（７月２日から１０月１日まで）
- ・スポーツセンターテニスコート人工芝張替（１０月９日から１１月３０日）

（５）主なイベント、各種大会の実施状況

① 山形市総合スポーツセンター等

ア．全国大会・国際試合等

「第２８回北日本少年少女レスリング選手権大会」、「全日本シングルスソフトテニス選手権大会」、「北日本医科学生ソフトテニス大会」、「夏期巡回ラジオ体操」、「第５４回全国教職員剣道大会」、「第３６回東日本トランポリン選手権大会」、「Wリーグバスケットボール山形大会（三菱VS日立）」、「全日本社会人ボクシング選手権大会」ほか

イ．東北大会等

「東北ミニテニス交流大会」、「東北地区大学弓道大会」、「東北地区高校弓道大会」、「japan cup 2012 チアリーダー選手権大会東北地区予選会」、「高校水泳選手権東北予選会」、「東北地区レディースバドミントン大会」ほか

② 山形県体育館・武道館

スポーツ大会としては、「全日本 Jr 体重別柔道選手権大会東北予選会」、「全国 6 人制バレーボール大会東北予選会」、「東北実業団バスケットボール選手権大会」などの東北大会が開催され、また、「山形大学入学式・卒業式」の式典に対しても施設の貸出を行った。

(6) 利用者との協働によるサービス向上

①運営ワークショップ（利用者協議会）の開催

利用者との協働によるサービス向上を目指して、利用者の直接の声を伺うため、山形市指定管理施設と県体育館等の両施設の利用者からなる運営ワークショップ（利用者協議会）を開催した。

第 1 回：平成 2 4 年 1 0 月 3 1 日（水）（会場：山形市総合スポーツセンター）

第 2 回：平成 2 5 年 3 月 1 9 日（火）（会場：山形市総合スポーツセンター）

②利用者満足度調査の実施

抽選会時に満足度調査を実施するとともに、フリーアンケートボックスを設置し、利用者の意見を定期的に伺った。

③意見等を参考とした改善点

ア. 施設の設備・用具について

器具設備の不具合や個数の不足等に関する意見に対しては、現状を把握の上、軽微な修繕や補充等に対応できるものについては改善した。

イ. 職員対応について

ネームプレート着用やあいさつの励行など接遇の向上による利用者満足度向上を一層推進する必要がある。

④体育協会サポーターの活動

施設利用者の中から、施設や事業の運営に協力していただける方（10名）による「体育協会サポーター」を発足させ、利用者の視点にたった運営や施設の改善を行った。

(7) 安全管理への取り組み

職員及び関係者を対象とした総合防災訓練を、山形市総合スポーツセンター、山形県体育館、山形市福祉体育館でそれぞれ開催し、山形市消防本部職員からの指導を受けながら、施設の安全管理に取り組んだ。

(8) 利用者拡大に向けた事業

①「氷上フェスティバル」

スケートの普及・振興を目的とし、山形市総合スポーツセンタースケート場を会場に開催した。

- ・期 日：平成24年12月23日（日）
- ・参加者：750名
- ・内 容：100mトライアル・フィギュアスケート体験・スピードスケート体験・アイスホッケー体験・カーリング体験

②学校授業での利用促進

スポーツセンタースケート場の学校授業での利用促進を図る活動を行った。なお、児童の送迎の際に「totoバス」を活用した。

- ・期 日：平成25年2月14日（木）
- ・利用者：高瀬小5年生 35名
- ・その他：指導については、スケート連盟の講師を紹介した。

6. 法人に関すること

(1) 財団法人山形市体育協会理事会・評議員会・専門委員会の開催状況

※19ページからに記載。

(2) 公益財団法人への移行について

公益財団法人への移行申請を行い、認定を受けた。

【申請経過】

平成24年12月17日	理事会・評議員会において申請内容について承認
12月21日	県に対して移行申請
平成25年1月15日	県公益認定等審議会 →継続審査
1月28日	再提出
2月12日	県公益認定等審議会 →継続審査
3月5日	再提出
3月12日	県公益認定等審議委員会 →認定

(3) 賛助会員制度

- ①法人会員 39団体（前年度から14団体増）
- ②個人会員 9名（前年度から5名減）

(4) 関係団体運営事業

- ① 東南村山地区体育協会連絡協議会
- ② 山形市レクリエーション協会
- ③ 山形市スポーツ少年団
- ④ 山形県体育施設協会
- ⑤ 山形県立武道館協議会

(5) 財団法人化10周年記念式典

① 財団法人化10周年を記念した式典を開催した。

- ・期 日：平成24年5月27日（日）
- ・場 所：山形グランドホテル
- ・参加者：110名

② 10周年記念誌の発刊

財団法人化10周年記念誌「山形市体育協会のあゆみ」を3,000部発刊し、関係機関等に配布した。

(6) その他

「山形県体育館・山形県武道館」、「山形県あかねヶ丘陸上競技場」の指定管理者に応募し、両施設について平成25年4月1日からの3年間の指定管理者として指定を受けた。

【財団法人山形市体育協会理事会・評議員会・専門委員会の開催状況】

(1) 理事会

- | | |
|--------|--|
| 第1回理事会 | 平成24年5月27日（日） |
| 議第1号 | 平成23年度財団法人山形市体育協会事業報告について |
| 議第2号 | 平成23年度財団法人山形市体育協会決算認定について |
| 議第3号 | 財団法人山形市体育協会新加盟団体の承認について |
| 議第4号 | 財団法人山形市体育協会参与の推薦について |
| 議第5号 | 財団法人山形市体育協会評議員の選出について |
| 第2回理事会 | 平成24年12月5日（水） |
| 議第6号 | 2020年オリンピック・パラリンピック競技大会東京招致に向けた決議文について |
| 議第7号 | 評議員選定委員会運営規程の制定について |
| 議第8号 | 評議員選定委員会の委員選出について |
| 議第9号 | 評議員選任規程の制定について |
| 議第10号 | 最初の評議員の選定委員会への推薦について |
| 第3回理事会 | 平成24年12月17日（月） |
| 議第11号 | 公益財団法人山形市体育協会定款（案）について |
| 議第12号 | 最初の代表理事・業務執行理事の選任について |
| 議第13号 | 公益財団法人山形市体育協会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程について |
| 議第14号 | 公益財団法人「移行認定申請書（案）」について |
| 第4回理事会 | 平成25年3月28日（木） |
| 議第15号 | 山形市自転車競技協会の脱退について |
| 議第16号 | 平成24年度財団法人山形市体育協会表彰者の決定について |
| 議第17号 | 平成25年度財団法人山形市体育協会事業計画（案）について |
| 議第18号 | 平成25年度財団法人山形市体育協会予算（案）について |
| 議第19号 | 公益財団法人移行に伴う諸規程の変更について |
| 議第20号 | 役員の互選について |

(2) 評議員会

第 1 回評議員会 平成 2 4 年 5 月 2 7 日 (日)

議第 1 号 平成 2 3 年度財団法人山形市体育協会事業報告について

議第 2 号 平成 2 3 年度財団法人山形市体育協会決算認定について

第 2 回評議員会 平成 2 4 年 1 2 月 5 日 (水)

議第 3 号 2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会東京招致に向けた決議文について

議第 4 号 評議員選定委員会の委員選出について

議第 5 号 評議員選任規程の制定について

議第 6 号 最初の評議員の選定委員会への推薦について

第 3 回評議員会 平成 2 4 年 1 2 月 1 7 日 (月)

議第 7 号 公益財団法人山形市体育協会定款 (案) について

議第 8 号 移行後、最初の理事・監事の選任について

議第 9 号 公益財団法人山形市体育協会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程について

議第 10 号 公益財団法人「移行認定申請書 (案)」について

第 4 回評議員会 平成 2 5 年 3 月 2 7 日 (水)

議第 11 号 平成 2 5 年度財団法人山形市体育協会事業計画 (案) について

議第 12 号 平成 2 5 年度財団法人山形市体育協会予算 (案) について

議第 13 号 公益財団法人移行に伴う諸規程の変更について

(3) 専門委員会の開催

総務委員会 3 回

広報委員会 1 回

生涯地域スポーツ委員会 1 回

競技スポーツ委員会 2 回

施設管理委員会 0 回